

事業名		漁業近代化資金利子補給事業				作成日	28年 5月 12日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	水産課			
総合計画上の位置付け	基本指針	（1）産業振興で活力あふれるまちづくり～産業振興～			その他の該当する位置付け	班名	水産班			
	施策	<2> 恵まれた資源の活用による水産業の振興				事業分類	1	公的関与		9
	主要施策	④担い手の育成・支援					予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		農林水産業費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	漁業者（各漁協所属正組合員）								
	目的（どういう状態にしたいのか）	近代化資金等（漁船装備購入資金・機関修理資金・機関換装及び機器設置資金等）に対する利子補給により、漁家経営の安定を図る。								
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	漁業近代化利子補給事業・沿岸漁業等振興資金(7号)利子補給事業・漁協プロパー資金利子補給事業・水産業振興資金利子補給事業の4事業に対し、1.5%以内の支払利子に対し助成する（但し0.3%は個人負担）。								
事業期間	平成 年度 ~ 平成 年度（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし							
根拠法令・要綱等	吉岐市水産業振興奨励事業補助金交付要綱									
事業費 / 年度	平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）					
直接事業費（千円）	5,739		5,473		3,784					
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	5,739		5,473		3,784				
人件費（千円）	581		581		581					
内訳	職員（人・千円）	0.10 人	581	0.10 人	581	0.10 人	581			
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)		
	①	漁業近代化資金利子補給事業	件	82	82	82	82	82		
	②	沿岸漁業等振興資金利子補給事業	件	26	26	22	22	22		
	③	漁協プロパー資金利子補給事業	件	30	30	21	21	21		
	④	水産業振興資金利子補給事業	件	95	95	102	102	102		
設定理由	目標値は、平成27年度の実績件数。									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	吉岐市の基幹産業である水産業は、漁業従事者の高齢化・後継者不足・漁場環境の悪化などで非常に厳しい状況である。このような中で事業を実施する事は、水産業振興の観点から意義あるものとする。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
有効性	市の財政が厳しい中で、個人的な資金貸付利子に対する補助を継続する事は困難ではあるが、漁業者からの強い要望があり、今後も事業継続が望まれる。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
達成度	漁協取りまとめの中で、漁協正組合員の加入者及び借入者に対して補助している。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input type="checkbox"/> 得られた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
効率性	市の財政が厳しい中で、個人的な資金貸付利子に対する補助を継続する事は困難ではあるが、漁業者からの強い要望があり、今後も事業継続が望まれる。				
	説明				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	3	3	3	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	市の財政が厳しい中で、事業の継続は困難であると考えられるが、漁業従事者の厳しい現状を考えると、現状維持としたい。			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		省エネルギー推進緊急対策特別事業				作成日	28年 5月 12日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	水産課			
総合計画上の位置付け	基本指針	（1）産業振興で活力あふれるまちづくり～産業振興～			その他の該当する位置付け	班名	水産班			
	施策	<2> 恵まれた資源の活用による水産業の振興				事業分類	1	公的関与		9
	主要施策	④担い手の育成・支援					予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		農林水産業費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	漁業者		燃油の高騰に伴い、漁業用燃油購入費借入金に対する補助を実施し、漁家経営の安定を図る。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）									
国制度の「省エネルギー推進緊急対策特別事業」の融資に係る借入者に対する漁業信用基金協会の保証料を助成する（貸付金額の0.85%以内）。										
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等		吉岐市水産業振興奨励事業補助金交付要綱								
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		316		85		600				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		316		85		600			
人件費（千円）		290		290		290				
内訳	職員（人・千円）		0.05 人	290	0.05 人	290	0.05 人	290		
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）			単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）	
	①	漁業用燃油対策資金保証事業		件	66	66	55	5	5	
	②									
	③									
設定理由		漁業用燃油貸付額の0.85%にあたる保証料を補助する。但し、貸付期間は平成18年1月～平成19年3月及び、平成19年12月～平成22年3月を対象としている。目標値は、平成27年度終了時点で、貸付が残っている人数。								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	市岐市の基幹産業である水産業は、燃油高騰・漁業従事者の高齢化・後継者不足・漁場環境の悪化などで非常に厳しい状況である。このような中で事業を実施する事は、水産業振興の観点から意義あるものとする。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
有効性	市の財政が厳しい中で補助を継続する事は困難ではあるが、漁業者からの強い要望があり、今後も事業継続が望まれる。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
達成度	省エネルギー推進緊急対策特別事業の融資に係る借入者に対して、漁業信用基金協会の保証料を助成している。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input type="checkbox"/> 得られた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
効率性	市の財政が厳しい中で、個人的な資金貸付利子に対する補助を継続する事は困難ではあるが、漁業者からの強い要望があり、今後も事業継続が望まれる。				
	説明				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	3	3	3	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	市の財政が厳しい中で、事業の継続は困難であると考えられるが、漁業従事者の厳しい現状を考えると、現状維持としたい。 なお、利用者の大部分が償還している。			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		離島漁業再生支援交付金			作成日	28年 5月 18日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	水産課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(1) 産業振興で活力あふれるまちづくり～産業振興～		その他の該当する位置付け	班名	水産班		
	施策	<2> 恵まれた資源の活用による水産業の振興			事業分類	1	公的関与	9
	主要施策	④担い手の育成・支援			予算費目	会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		
個別計画名								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策							
	重点事項							
市民の参画・協働の手段								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）					
	集落協定を締結した漁業世帯で構成した集落（市内10集落）		生産性の向上、付加価値の向上等により漁業収益を向上させ漁業再生活動の自立かつ継続的な実施が可能となり、漁業集落の活性化を図る。					
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		漁業再生につながるような取組を行う漁業集落に対し交付金を交付する。 ①漁場の生産力の向上と利用に関する集落の会議を実施する。 ②漁場の生産力向上に関する取り組みを実施する。 ③集落の創意工夫を活かした新たな取組を実施する。					
事業期間		平成 27年度 ～ 平成 31年度（ 5年間）			<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
根拠法令・要綱等		長崎県離島漁業再生支援交付金等実施要綱 外						
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）		
直接事業費（千円）		118,048		115,348		0		
財源内訳	国・県支出金		88,536		86,507			
	地方債							
	その他特定財源							
	一般財源		29,512		28,841			
人件費（千円）		2,904		2,904		2,904		
内訳	職員（人・千円）		0.50 人	2,904	0.50 人	2,904	0.50 人	2,904
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）		単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）
	①	集落協定締結漁業世帯率	%	100	100	100	100	100
	②	漁場の生産力の向上に係る取組	集落	10	10	10	10	10
	③	漁場の再生に関する実践的な取組	集落	10	10	6	6	6
設定理由	①は、集落協定の対象になりうる世帯数に対する集落協定締結漁業世帯数の割合。							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	基幹産業である水産業は、漁業者の減少・高齢化が進行しており、そのまま放置すれば吉岐の漁業は衰退していき漁村の活力が失われ地域経済に与える影響は大となる。そのため漁業集落で漁場の保全や利用に関する話し合いを通して集落機能を再編し、漁場の合理的な利用や新技術・漁法の導入等に取り組める環境づくりとともに漁場環境の保全活動を継続的に実施する必要がある。			
	説明	漁業再生の方策を集落自ら決定し取組が実施され、地域の活力の向上が図られるとともに良好な海域環境の保全や多面的機能の維持増進が図られる。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	全ての集落において、漁場の生産力の向上に関する取組が実施されたものの、漁場の再生に関する実践的な取組は6世帯にとどまった。			
	説明	集落活動は実施されているが、数値的に成果を表せる取組が見当たらない。今後の取り組みには、成果を数値で表せるように工夫が必要である。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	達成度	3	効率性	3	
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	地域活力の向上・海域環境の保全・新技術漁法の取組等各集落による積極的な活動が期待されるものの、本予算が、市水産振興予算の大部分を占めており、他事業に取り組むための財源確保が困難な状況である。			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		栽培漁業推進事業				作成日	28年 5月 17日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	水産課			
総合計画上の位置付け	基本指針	（1）産業振興で活力あふれるまちづくり～産業振興～			その他の該当する位置付け	班名	水産班			
	施策	<2> 恵まれた資源の活用による水産業の振興				事業分類	1	公的関与	9	
	主要施策	②栽培漁業・資源管理型漁業の推進				予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	農林水産業費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	水産資源（定着性・沿岸性）								
	目的（どういう状態にしたいのか）	吉岐地域栽培漁業推進協議会が実施する種苗放流事業等により、沿岸海域の水産資源の維持増大を図り、漁業生産の向上と漁家経営の安定を図る。								
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	吉岐地域栽培漁業推進協議会が実施する事業費の1/2を市が負担し、吉岐市・漁協・漁業者が一体となり、沿岸海域の水産資源の維持増大を図るため、アワビ・アカウニ・カサゴ・ヒラメ・マダイ等の種苗を購入し、沿岸海域へ放流する。								
事業期間	平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等										
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		12,400		16,904		18,413				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	12,400		16,904		18,413				
人件費（千円）		2,904		2,904		2,904				
内訳	職員（人・千円）	0.50 人	2,904	0.50 人	2,904	0.50 人	2,904			
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）		単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）		
	①	種苗購入・放流（アワビ）	個	380,000	310,000	358,400	310,000	310,000		
	②	種苗購入・放流（アカウニ）	個	280,000	280,000	256,200	280,000	280,000		
	③	種苗購入・放流（ヒラメ・カサゴ）	尾	210,000	200,000	201,200	180,000	180,000		
設定理由	吉岐地域栽培漁業推進協議会で審議された数値									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input type="checkbox"/> 適当である	<input checked="" type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input type="checkbox"/> 重複していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
説明	沿岸漁業の振興のため、沿岸海域の資源を維持増大させることは最も重要なものと位置付けている。しかしながら、事業主体である沓岐地域栽培漁業推進協議会の事務局を指導・監督する立場である市水産課が担当しており、漁協及び漁業者の自主的な運営が必要と考えられる。（県内7団体中、沓岐市のみが事務局をしている。）				
有効性	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
説明	沿岸海域の資源の維持・増大を図るうえで県苗性に優れた定着性の高い水産資源の種苗を安定した放流を実施することは、沿岸漁業の振興上極めて重要なことであり、漁業生産の向上・漁家経営の安定が期待できる。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
説明	概ね計画通りに実施された。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input type="checkbox"/> 得られた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input type="checkbox"/> 余地はない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
説明	アワビ・アカウニにおいては放流効果が感じられないという意見があり、放流が漁業生産の向上へつながっているのか明確に示す必要がある。そのためには混獲率等資源調査の実施や更には漁獲物の横流し等を阻止する啓蒙に取り組むことが重要である。				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	3	4	4	3	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	漁協及び漁業者の栽培漁業に対する意識の向上が重要であり、放流場所・放流時期・放流方法等について研究しより効果的な放流事業の推進を図る必要がある、あるが対応できていない状況である。			

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		水産資源調査事業				作成日	28年 5月 12日				
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	水産課				
総合計画上の位置付け	基本指針	（1）産業振興で活力あふれるまちづくり～産業振興～			その他の該当する位置付け	班名	水産班				
	施策	<2> 恵まれた資源の活用による水産業の振興				事業分類	1	公的関与		9	
	主要施策	②栽培漁業・資源管理型漁業の推進				予算費目	会計	一般会計			
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	農林水産業費			
個別計画名											
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策										
	重点事項										
市民の参画・協働の手段											
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）								
	漁業者		郷ノ浦町地先における各漁場の大まかな資源量及び放流貝の回収率などの推定を行い、放流効果が見込める漁場を選定し、漁獲量を増加させることで、漁家経営の安定を図る。								
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		3人の調査協力者を選任し、年度内（操業期間）における全てアワビ漁獲を郷ノ浦町漁協が買い上げ、天然貝及び放流貝の混獲率や成長・生息状況などを調査する。 補助対象は、調査委託料のほか、調査後のアワビは多少痛んでおり販売課価値が落ちるため、それらを通常価格で買い取り、その差額（減耗費）及び必要経費に対して1/2以内に補助している。								
事業期間		平成 年度 ~ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等		吉岐市水産業振興奨励事業補助金交付要綱									
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）					
直接事業費（千円）		750		524		900					
財源内訳	国・県支出金										
	地方債										
	その他特定財源										
	一般財源		750		524		900				
人件費（千円）		58		58		58					
内訳	職員（人・千円）		0.01 人	58	0.01 人	58	0.01 人	58			
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）			単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）		
	①	放流アワビの混獲率の調査対象操業者			人	3	5	3	3	3	
	②										
	③										
設定理由		調査対象事業者の人数を維持する事で、調査規模が維持できるようにする。									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	放流アワビの漁獲量を調査する事は、放流効果を確認する上で必要な事業であり、水産業振興の観点から十分に意義のあるものとする。 資源管理型漁業を展開する上で、漁協と市が一体となり実施する事で、より効果的な調査が可能となる。				
	説明	放流事業の成果を計るためのデータを得ることができている。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	調査を依頼できる操業者の確保が難しく、現状維持するようにしている。				
	説明	調査経費については、当該漁協と折半で実施している。			
個別評価	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input type="checkbox"/> 得られた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
総合評価	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討				
	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分		4 4 3 3		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	資源管理型漁業の確立のため、調査事業を継続して実施する事は必要であり、今後も継続をすると同時に、将来的にはアワビの天然か放流かを区別できる漁業者の育成が必要である。			

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止				
	意見等					

事業名		漁場監視活動事業				作成日	28年 5月 13日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	水産課			
総合計画上の位置付け	基本指針	（1）産業振興で活力あふれるまちづくり～産業振興～			その他の該当する位置付け	班名	水産班			
	施策	<2> 恵まれた資源の活用による水産業の振興				事業分類	1	公的関与		9
	主要施策	① 漁業生産基盤の整備					予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		農林水産業費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	漁業者		業同漁業権内における密漁や違反操業を取り締まり、漁業秩序の回復と水産資源の現状維持を図り、漁家経営の安定を目的とする。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		各漁業協同組合が所有する漁場監視船による監視活動を、昼夜問わず実施している。その活動に伴う燃油代・人件費・保険料などの経費に対し、市は1/3以内について補助する。							
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等		彦岐市水産業振興奨励事業補助交付要綱								
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		13,100		13,100		13,100				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		13,100		13,100		13,100			
人件費（千円）		581		581		581				
内訳	職員（人・千円）		0.10 人	581	0.10 人	581	0.10 人	581		
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
設定理由	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）		単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）		
	① 漁場監視船による漁場監視活動（郷ノ浦町漁協）		回	190	190	208	208	208		
	② 漁場監視船による漁場監視活動（勝本町漁協）		回	255	255	245	245	245		
	③ 漁場監視船による漁場監視活動（箱崎漁協）		回	332	332	269	269	269		
	④ 漁場監視船による漁場監視活動（彦岐東部漁協）		回	230	230	207	207	207		
設定理由		目標は平成27年度実績								

【 1 次 評 価 】						
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明 吉岐市の基幹産業である水産業の振興を図るうえで、漁場監視活動は極めて重要である。 吉岐海上保安署や吉岐地域漁場監視連絡協議会と連携して取り締まりを強化する必要がある。社会情勢の変化の中で密漁などの監視活動を実施し、漁業秩序の回復と水産資源の維持管理を図ることは、水産業振興の観点から十分意義あるものとする。					
	事業の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない	
達成度	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない	
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input type="checkbox"/> 重複はない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない	
	達成度	説明 吉岐海上保安署や吉岐市吉岐漁場監視連絡協議会へも補助金を割り当てているが、協議会では海岸付近・本事業は沿海と棲み分けを行っている。				
事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった		
効率性	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
	効率性	説明 監視活動の強化により、密漁等違反操業件数については減少傾向にあるが、継続して取り組まなければ件数の増加になりかねない。さらなる活動の強化が求められている。				
個別評価		コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある	
総合評価	方針	説明 組合員の通報等で漁場監視船により即時現場に向かうが、密漁船の速度もかなり増してきており、特定することが困難となっている。 勝本町漁協においては、速度の向上を目的に平成25年度事業で監視船の機関換装を行ったところである。				
		4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分				
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了					
	今後の改革・改善目標 今後も継続して漁場監視活動を実施することで密漁船などを排除し、漁業秩序の回復と水産資源の維持管理を図ることが重要である。					

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		21世紀の漁業担い手確保推進事業				作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	水産課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(1) 産業振興で活力あふれるまちづくり～産業振興～			その他の該当する位置付け	班名	水産班			
	施策	<2> 恵まれた資源の活用による水産業の振興				事業分類	1	公的関与		9
	主要施策	④担い手の育成・支援					予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		農林水産業費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	漁業新規就業者（希望者含む）			目的（どういう状態にしたいのか）					
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	若年層の新規着業を阻害している要因として、漁船等生産手段の取得に多額の費用を要すること、漁業技術習得に相当の期間を要することが考えられる。 この要因を和らげ、着業を推進する。 漁協が新規就業者用の中古漁船を取得し、一定の技術水準に達するまで貸し与えるのに要する費用を支援する。また、技術習得期間中の生活費の支援を行い、漁業就業者の確保を図る。 ほか、漁業就業者の確保・育成を組織的に行う体制を整備・漁業情報の収集発信・人材育成を総合的に実施する。 吉岐市漁業新規就業促進協議会で、漁業就業支援フェア等に参加し就業希望者を確保し、漁業体験・研修を実施する。また将来の担い手と期待される地元の小中学生に漁業体験・水産加工体験等の体験学習の機会を設ける。								
事業期間	平成 年度 ~ 平成 年度（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし							
根拠法令・要綱等	21世紀の漁業担い手確保推進事業費補助金等実施要綱 漁業就業者確保育成総合対策事業費補助金等実施要綱 他									
事業費 / 年度	平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）					
直接事業費（千円）	7,210		26,542		34,952					
財源内訳	国・県支出金	5,640		6,296		20,225				
	地方債									
	その他特定財源	1,570		20,246		14,727				
人件費（千円）	2,904		2,904		2,904					
内訳	職員（人・千円）	0.50 人	2,904	0.50 人	2,904	0.50 人	2,904			
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)		
	①	漁船取得リリース 件数	隻	1	2	1	2	2		
	②	技術習得支援 件数	人	1	2	3	2	2		
	③	漁業体験活動 回数	回	6	6	19	6	6		
	設定理由	④漁業新規就業促進協議会 回数	回	6	6	7	6	6		

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	説明 若年層の漁業新規着業には、漁船等生産手段の取得に多額の費用を要する。また漁業技術の習得には相当の期間を要するため、漁船のリース事業や技術習得期間の生活支援などその障害要因を和らげ、着業をスムーズに促し、漁業就業者の確保するために必要なものである。漁業者の減少及び高齢化の進行を止めるためにも、新規就業の確保は必須であり漁協との連携を取りながら実施していく必要がある。また、将来の担い手と期待される地元の小中学生に漁業体験・水産加工体験等の活動する機会を設け、漁業に対して理解と興味を持たせることは重要と考える。				
	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
達成度	説明 漁業就業者を確保する目的で、着業に際しての阻害要因を和らげる対策として有効であり、事業者の増加が見込める。しかしながら新規就業希望者が漁業研修を受け漁業者として独立するにはかなりの時間を要する。そこで小中学生に対する漁業体験は、将来の担い手として期待でき、よき水産業理解者となり得る。				
	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
	説明 目標はあまり達成できていないものの、漁業技術習得には相当の期間を要するため継続的な支援が必要である。但し、漁業研修を実施する上で重要なことは、研修受け入れ先が充実していなくてはいけない。また、研修者も安易な考えでは就業まで動まらないなど厳しい一面がある。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
	説明 県及び苓崎市漁業新規就業促進協議会と連携し、事業を推進している。				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	研修受け入れ態勢の充実、効率的な就業者の確保を図るため、漁協と連携し積極的に取り組んでいく。県の「担い手確保推進事業」及び市独自の「後継者対策事業」を効果的に利用し事業実施に努めたい。			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		漁業士会活動事業				作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	水産課			
総合計画上の位置付け	基本指針	（1）産業振興で活力あふれるまちづくり～産業振興～			その他の該当する位置付け	班名	水産班			
	施策	<2> 恵まれた資源の活用による水産業の振興				事業分類	1	公的関与		9
	主要施策	④担い手の育成・支援					予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		農林水産業費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	漁業者			目的（どういう状態にしたいのか）	県認定の漁業指導士会の活動を支持し、漁業振興の活性化を目指す。				
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	県認定の漁業指導士会の様々な活動経費に対して補助を行う。 定額補助 漁業士会100,000円								
事業期間	平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等	吉岐市水産業振興奨励事業費補助金交付要綱									
事業費 / 年度	平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）					
直接事業費（千円）	100		100		100					
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	100		100		100				
人件費（千円）	58		58		58					
内訳	職員（人・千円）	0.01 人	58	0.01 人	58	0.01 人	58			
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）		単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）		
	①	漁業士会の講習会・視察研修・交流会等	回	10	10	11	10	10		
	②									
	③									
設定理由	例年の活動実績より設定。									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	吉岐市の基幹産業である水産業は、漁業従事者の高齢化・後継者不足・漁場環境の悪化等で非常に厳しい状況である。このような中で、新しい漁業生産形態、新たな技術の導入に向けた調査、検討を実施することは、水産業振興の観点からある程度意義あるものとする。			
	説明	魚価の低迷・漁業後継者不足・水揚げの減少・燃油高騰等漁業を取り巻く情勢は、非常に厳しい。その中で、漁獲及び漁家経営の向上等を目的として漁業士会活動等地道な活動に対しサポートすることは、必要不可欠であり、今後も積極的な取組みを期待するものである。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	県漁業士連絡協議会の総会、役員会のほか、大分県、沖縄県の漁業士との交流、新漁法の研修に参加するなど、積極的な取組みができた。			
	説明	コストや業務量に見合った成果が得られたか <input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない 手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか <input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある 漁業士制度は、若い漁業者の担い手たちの資質向上、地域漁業振興の中核的漁業者となり得る青年の育成及び漁村青少年の育成に指導的役割を果たす漁業者を育成することを目的としており、本会の活動は、今の漁村活性化・水産振興に欠かせない取り組みの一つとして重要な役割を果たしており、県・市一体となってサポートする必要がある。 平成25年度からは、吉岐ケーブルテレビによる魚食普及活動を実施中。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	達成度	4	効率性	4	
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	漁業士会として各イベント等へ積極的に参加し、吉岐地区における新しい漁業生産形態、新たな技術の導入に向けた調査検討を行い、持続的な漁業生産の確保を目指す。			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		離島輸送コスト助成支援事業				作成日	28年 5月 18日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	水産課			
総合計画上の位置付け	基本指針	（1）産業振興で活力あふれるまちづくり～産業振興～			その他の該当する位置付け	班名	水産班			
	施策	<2> 恵まれた資源の活用による水産業の振興				事業分類	1	公的関与		9
	主要施策	④担い手の育成・支援					予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		農林水産業費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	離島から本土へ出荷する（加工品を含む）を対象に、海上輸送コストの1/2を助成する。			目的（どういう状態にしたいのか） 県内離島地域の農林水産業をはじめとした地場産業の競争力低下の要因となっている輸送コストについて、離島の経済的負担の解消、軽減を図る。					
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	【対象品目】 産地競り市へ出荷せずに直接本土市場へ出荷される水産物 マグロ・サワラ・メダイ・スルメイカ・ヤリイカなど 【目的】 水産物（加工品を含む）の輸送コストの低減を図り、漁家経営の安定を図る。 【内容】 海上輸送コストの2/3を漁業者や生産者等へ助成を行うものである。 国 1/3 市 1/3								
事業期間	平成 年度 ~ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等										
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		23,013		28,819		32,190				
財源内訳	国・県支出金	7,671		14,155		16,095				
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	15,342		14,664		16,095				
人件費（千円）		1,162		1,162		1,162				
内訳	職員（人・千円）	0.20 人	1,162	0.20 人	1,162	0.20 人	1,162			
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）			単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）	
	①	漁獲量		トン	5,800	6800	5163	6,800	6,800	
	②									
	③									
設定理由										

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	吉岐市の基幹産業である水産業は、漁業従事者の高齢化・後継者不足・漁場環境の悪化等で非常に厳しい状況にある。このような中で当該事業を実施することは、水産業振興の観点から意義あるものとする。			
	説明	離島の基幹産業である水産業にとって、水産物（加工品を含む）の島外への出荷時に、海上輸送のコストが産業振興のネックになっている。市の財政上非常に厳しいものがあるが、水産業の振興に最も有効な事業の一つと考える。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	水産資源の減少、燃油の高騰等により著しく漁獲量が減少している。			
	説明	コストや業務量に見合った成果が得られたか <input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない 手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか <input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある 漁家経営安定のために必要不可欠な支援事業であり、コストに見合った成果が見込める。また、申請手続き等は、各漁協で取りまとめ一括して提出されるので、効率性の良い業務内容となっている。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	達成度	3	効率性	4	
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	漁場環境の悪化等で非常に厳しい状況にあるため、地場産業の競争力低下の要因となっている輸送コストについては、離島の経済的負担の解消のため、引き続き支援する必要がある。			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		ふるさと名物開発等支援事業				作成日	28年 5月 17日				
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	水産課				
総合計画上の位置付け	基本指針	(1) 産業振興で活力あふれるまちづくり～産業振興～			その他の該当する位置付け	班名	水産班				
	施策	<2> 恵まれた資源の活用による水産業の振興				事業分類	1	公的関与			9
	主要施策	②栽培漁業・資源管理型漁業の推進					予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		農林水産業費			
個別計画名											
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策										
	重点事項										
市民の参画・協働の手段											
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	ブリ・昆布・醤油・ウニ・塩									
	目的（どういう状態にしたいのか）	地域資源を高付加価値化する事で漁業者を中心に大きな経済効果を期待できる。また、約50名が海女漁に携わっているが、冬季や荒天時に加工作業に従事してもらい海女の所得安定を図る。従来からの一次産品も「舌岐の海女」を前面に出すことによって「海女」のイメージでブランド化を図り、流通価格を改善したい。									
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	事業主体：舌岐東部漁業協同組合 事業名：ふるさと名物開発等支援事業 事業費：3,942,275円 補助額：国2,628,183円 市 657,000円 地域産業資源を活用した商品の開発・商品化並びにPR活動及び販路開拓・拡大等									
事業期間	平成 27年度 ～ 平成 27年度（1年間） <input type="checkbox"/> 期間設定なし										
根拠法令・要綱等	舌岐市水産業振興奨励事業補助金交付要綱										
事業費 / 年度	平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）						
直接事業費（千円）	0		657		0						
財源内訳	国・県支出金										
	地方債										
	その他特定財源										
	一般財源			657							
人件費（千円）	0		58		0						
内訳	職員（人・千円）	人	0	0.01人	58	人	0				
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0				
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)			
	①	開発した商品の売上額	千円	-	0	0	2,000	3,000			
	②										
	③										
設定理由	平成27年度は商品開発・販路開拓を行い、平成28年度から本格的に販売を開始する。										

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	吉岐市の基幹産業である水産業振興の観点から、冬季や荒天時に海女の就労の場ができることによる所得の安定及び後継者不足の解消が見込まれるため、その取り組みに対して市が助成する事は適当である。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input type="checkbox"/> 図られる	<input checked="" type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
達成度	冬季や荒天時に海女の就労の場ができることによる所得の安定及び後継者不足の解消が見込まれ、「海女」のイメージでブランド化し、従来からの一次産品についても流通価格の改善に期待ができる。				
	説明				
効率性	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	平成27年度には商品開発と販路拡大に努め、本格的に販売をするのは平成28年度からであり、その準備が整っている。				
	説明				
個別評価	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input type="checkbox"/> 得られた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
個別評価	国の「ふるさと名物開発等支援事業」を活用する事により、実施主体である漁業協同組合の経営安定と海女の所得安定が図られるが、具体的な成果が出るのは平成28年度以降である。				
	説明				
総合評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	3	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	当該事業そのものは単年度で終了するものの、商品開発・販路開拓の成果については活用して成果を得るようにする必要がある。			

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						